

平成 23 年度長野県公立高等学校入学者選抜に関する アンケートの集計結果について

高 校 教 育 課

長野県教育委員会では、平成 16 年度公立高等学校入学者選抜から前期選抜を導入してまいりましたが、平成 23 年度入学者選抜から「前期選抜の実施を各高等学校の判断に委ねる」ことを柱とする前期選抜の改革を決定し、平成 23 年度入学者選抜においては 28 校の全日制普通科で前期選抜を実施しませんでした。

そこで、平成 23 年度の入学者及びその保護者、中学校の郡市校長会長並びに公立高等学校長に対して、前期選抜改善に関するアンケート調査を実施しました。その概要がまとまりましたので報告いたします。

1 調査対象及び調査期間等

調査対象	調査期間	回答数
入学者（全日制、定時制）	平成 23 年 4 月下旬～5 月下旬	15,941(回収率 95.3%)
入学者（ " ）の保護者	平成 23 年 4 月下旬～5 月下旬	13,380(回収率 79.8%)
中学校郡市校長会長	平成 23 年 5 月中旬～6 月上旬	16 郡市
公立高等学校長(副校長含む)	平成 23 年 6 月下旬～7 月上旬	公立高等学校（ 85 校 ） 地域キャンパス校(2 校)

2 集計結果の概要について

- (1) 公立高等学校入学者及びその保護者に対するアンケートの集計結果 [別紙 1]
- (2) 中学校郡市校長会長に対するアンケートの集計結果 [別紙 2]
- (3) 公立高等学校長に対するアンケートの集計結果 [別紙 3]

[別紙 1]

公立高等学校入学者及びその保護者に対する 平成 23 年度入学者選抜に関するアンケートの集計結果

〔概要〕

- 今回の前期選抜の改善については、「不合格者が減る」、「不公平感がなくなる」、「学習や授業に集中できる」など肯定的に評価する入学者や保護者が多い。その一方で、「後期選抜のみとなり、自由に志願しにくい」、「学力以外の面を評価してもらう機会が少なくなる」ととらえる人も多い。
- 前期選抜に志願した理由は、募集の観点に当てはまると考えた人とともに、受検機会を生かしたいと考えた人が多い。
- 前期選抜に志願しなかった理由は、受検したいと思った高校が前期選抜を実施しなかったからと答えた人が多い。
- 前期選抜を実施しない学校の選抜方法については、多くの入学者・保護者がこのままで良いと評価している。
- 募集の観点などは、さらにわかりやすく、具体的になるように要望する声が多い。

集計結果の概況

※ 集計結果の「A」は前期選抜を実施しなかった学校を、「B」は前期選抜を実施した学校を表す。

- (1) 前期選抜を志願しなかった入学者は 56%でした。また、前期選抜を実施した学科の入学者の内、74%は前期選抜に志願しました。

〔質問〕 あなたは前期選抜に志願しましたか。(問 1)

	入学者全体	A 入学者	B 入学者	(参考) H18 年度入学者
本校を志願した	37.8 %	1.3 %	65.7 %	54.5 %
他の公立高校を志願した	6.0 %	2.6 %	8.3 %	8.3 %
志願しなかった	55.8 %	95.3 %	25.7 %	36.9 %
無回答	0.5 %	0.8 %	0.2 %	0.3 %

- (2) 前期選抜に志願した理由は、自分が募集の観点に当てはまると考えた入学者が 37%、受検機会を生かしたいと考えた入学者が 45%いました。

〔質問〕 どのような理由で志願しましたか。(問 2)

	入学者全体	保護者
自分が募集の観点に当てはまると思ったから	36.6 %	43.1 %
自分が募集の観点に当てはまらないかもしれないが、受検したいと思っていた高校だったから	31.4 %	23.1 %
入学したい高校が他にもあったが、早く合格を決めて安心したかったから	4.8 %	2.7 %
受検のチャンスを生かした方が有利だと思ったから	13.3 %	19.8 %
親や先生に勧められたから	8.1 %	6.0 %
まわりの友達も受検するから	0.9 %	0.5 %
その他・無回答、よくわからない(保護者のみ)	5.0 %	4.9 %

- (3) 前期選抜に不合格となった受検者が同じ高校の後期選抜を志願しなかった理由は、前期選抜では可能性にかけ後期選抜では確実性を考えて受検した人が 41%、不合格となったことで自信を失い別の高校を受検した人が 21%でした。

[質問] 同じ高校を志願しなかった理由はなぜですか。(問 3)

	入学者全体	A 入学者	B 入学者
受検したいと思った高校が前期選抜を実施しなかったから	8.0 %	24.7 %	3.9 %
後期選抜では前期選抜と別の学科を志願しようと思ったから	9.5 %	5.2 %	10.7 %
前期選抜では可能性にかけ、後期選抜では確実に合格する高校を考えたから	41.2 %	24.1 %	46.0 %
前期選抜で不合格になったため、同じ高校を受検する自信がなかったから	20.5 %	12.6 %	22.4 %
前期選抜で不合格にされた高校をまた受検したくはなかったから	6.8 %	5.7 %	6.8 %
その他・無回答	14.0 %	27.6 %	10.1 %

- (4) 前期選抜を志願しなかった理由は、受検しようと考えた高校で前期選抜を実施しなかったからと答えた入学者が 62%でした。

[質問] (前期選抜を志願しなかった人に対する質問)どのような理由で志願しませんでしたか。(問 4)

	入学者全体	A 入学者	B 入学者
受検したいと思った高校が前期選抜を実施しなかったから	62.2 %	82.2 %	9.8 %
自分は募集の観点に当てはまらないと思ったから	6.8 %	2.9 %	16.5 %
前期選抜の倍率が高くなりそうなので、合格は難しいと思ったから	3.9 %	0.9 %	11.7 %
不合格になるとショックが大きく、後期の学力検査に影響すると思ったから	4.0 %	1.4 %	11.4 %
後期選抜の学力検査の方が実力を発揮できると思ったから	8.1 %	4.6 %	17.3 %
親や先生に後期だけにした方がよいと勧められたから	6.8 %	1.6 %	20.2 %
その他・無回答	8.2 %	6.3 %	13.0 %

- (5) 入学者、保護者ともに不公平感がなくなり後期選抜に向けて学習に集中できると考えた人が多いが、入学者の回答で最も多かったのは、受検機会が減り自由な志願がしにくいというものでした。

[質問] 全日制 28 校において前期選抜を実施しなかったことについてどのように考えますか。(問 5、複数回答)

	入学者全体	保護者
以前は前期選抜で不合格者が多数出たが、それが解消される	18.4 %	21.0 %
学力検査と調査書により合否が判定されるので、選抜基準が明確になり不公平感がない	43.6 %	58.0 %
前期選抜の準備をしないですむので、後期選抜に向け学習に集中できる	40.6 %	41.6 %
前期選抜の合格者が少なくなるので授業に集中できる	17.7 %	20.5 %
入学者会、部活動、ボランティアなど、授業以外の実績を生かす機会が少なくなる	35.8 %	22.7 %
自分が得意とする学習分野や将来への希望・意欲などを評価してもらう機会が少なくなる	34.0 %	29.3 %
後期選抜しか受検できないので、不合格になることを恐れ、自由な志願がしにくくなる	46.5 %	29.4 %
その他・無回答	9.4 %	11.6 %

- (6) 84%の入学者がこのままの選抜方法でよいと答えています。

[質問] 前期選抜を実施しない学校では、今後入学者選抜において何か工夫が必要であると思いますか。(問 6)

	入学者全体	A 入学者	B 入学者	保護者全体	A 保護者	B 保護者
このままでよい	84.2 %	87.4 %	81.8 %	52.3 %	63.0 %	44.5 %
工夫が必要であると思う	11.9 %	9.3 %	14.0 %	11.7 %	7.9 %	14.5 %
その他・無回答、よくわからない(保護者のみ)	3.9 %	3.3 %	4.2 %	36.0 %	29.1 %	41.0 %

(7) 入学者、保護者ともに前期選抜の趣旨や募集の観点について理解できたと考えています。

[質問] 各高校や中学校での前期選抜についての説明はよく分かりましたか。(問 9)

	入学者全体	保護者	(参考)H18 年度入学者
よくわかった	28.0 %	18.0 %	22.1 %
だいたいわかった	54.0 %	49.7 %	59.9 %
よくわからなかった	5.9 %	9.5 %	7.5 %
どちらともいえない	8.2 %	15.3 %	8.7 %
その他・無回答	3.9 %	7.4 %	1.8 %

[質問] 各高校で示した募集の観点の内容についてどのように思いましたか。(問 10)

	入学者全体	保護者	(参考)H18 年度入学者
よくわかった	28.7 %	12.2 %	18.4 %
だいたいよくわかった	52.3 %	47.7 %	55.1 %
あまりよくわからなかった	8.3 %	16.4 %	12.7 %
学校によってはよくわからなかった	3.1 %	6.0 %	5.5 %
どちらともいえない・無回答	7.4 %	17.7 %	8.3 %

(8) 入学者、保護者ともに具体的な募集の観点や志願条件を示した方がよいと考えている人が多くいます。

[質問] 募集の観点の内容はどのようにするとよいと思いますか。(問 11)

	入学者全体	保護者全体
多数が志願できるように大まかな内容にした方がよい	22.3 %	6.5 %
不合格者が多くならないよう具体的志願条件を示した方がよい	41.5 %	32.5 %
興味関心や能力が募集の観点に当てはまるか具体的に示した方がよい	32.2 %	44.3 %
無回答、よくわからない(保護者のみ)	4.0 %	16.6 %

(9) 職業科の前期選抜において募集人員をこえて若干名の合格者を出したことについて、入学者の62%が、合格者が少しでも増えてよいと思うと考えています。

[質問] 職業科の前期選抜における募集人員をこえて若干名の合格者を出したことについてどのように思いますか。(問 12)

	入学者全体	保護者
合格者が少しでも増えてよいと思う	61.7 %	43.0 %
募集人員どおりの合格者数にすべきである	13.4 %	19.1 %
不合格者が多数でる普通科や総合学科においても実施できるようにすべきである	7.4 %	11.2 %
現状では前期選抜の募集枠の上限が 50%であるが、もっと多くした方がよいと思う	1.9 %	2.4 %
よくわからない	11.4 %	16.2 %
その他・無回答	4.2 %	8.1 %

(10) 入学者、保護者ともに前期選抜に向けてよく準備、練習をして臨み、うまく自分を表現できたと考えています。

[質問] 志願理由書（自己PR文）についてどのように思いましたか。（問 13、複数回答）

	入学者全体	保護者
自分をPRできてよかった	62.8 %	58.1 %
これを書くことで自分の志望動機や希望などをよくまとめることができた	64.4 %	73.1 %
何を書いていいか悩んだ	51.2 %	24.0 %
指定された字数や書かなければならない量が多すぎると思った	15.0 %	9.6 %
もっといろいろ書かせてほしかった	12.8 %	9.2 %
その他・無回答、よくわからない(保護者のみ)	1.5 %	7.3 %

[質問] 「面接」についてどのように思いましたか。（問 14、複数回答）

	入学者全体	保護者
面接の雰囲気がよくて自分を表現できた	47.1 %	38.6 %
中学校での面接の練習が役立った	68.7 %	52.8 %
もっと時間が短い方がよい	21.0 %	4.3 %
もっと時間をかけてやってほしい	11.2 %	9.2 %
面接官の態度や聞き方を工夫してほしい	17.9 %	12.1 %
面接の待ち時間が長い	26.4 %	12.0 %
その他、よくわからない(保護者のみ)	2.6 %	18.8 %

[質問] 「作文（小論文）」についてどう思いましたか。（問 15、複数回答、前期選抜受検者に対する割合）

	入学者全体	保護者
自分の考えを自由に表現できてよかった	15.8 %	15.1 %
しゃべることが苦手なので文章表現で評価されてよかった	9.3 %	6.7 %
事前に練習したことで本を読んだり書いたりすることが好きになった	4.3 %	2.7 %
出題された内容が難しかったと思った	19.7 %	5.5 %
もっと差がはっきりする内容にした方がよいと思った	3.8 %	2.1 %
学力検査でははかりにくい能力をみてもらえるのでよかった	8.8 %	11.7 %
とくにない(入学者のみ)、よくわからない(保護者のみ)	5.4 %	5.9 %
その他	0.3 %	0.6 %

(11) 保護者に比べて入学者の方が前期選抜の合否に対して不安を抱いていたようです。

[質問] 前期選抜の受検結果はどうでしたか。また、その結果は自分の予想とどうでしたか。（問 17）

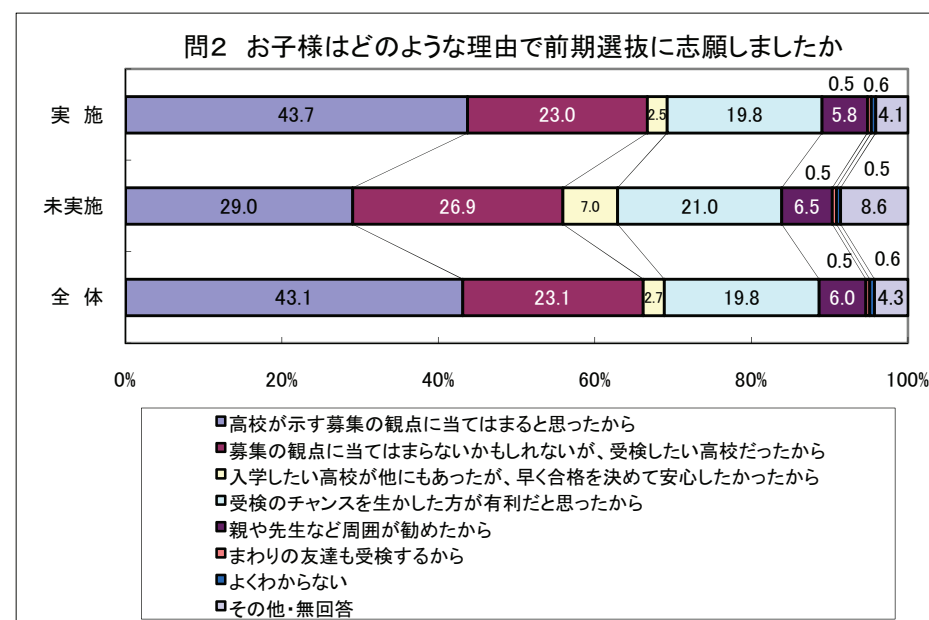
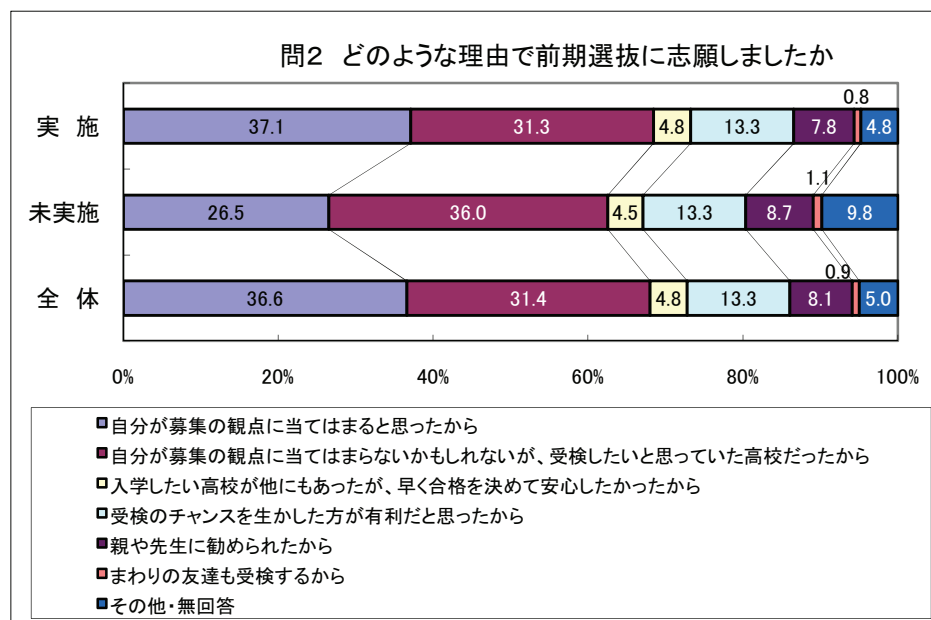
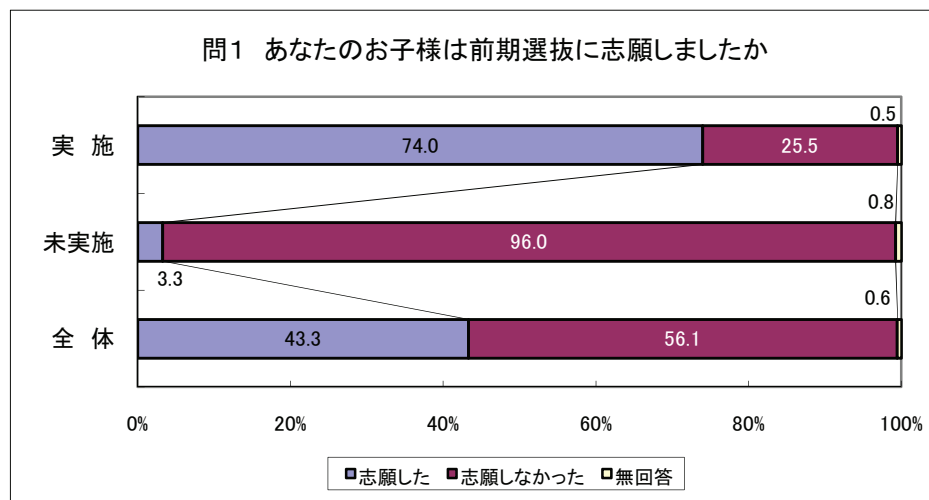
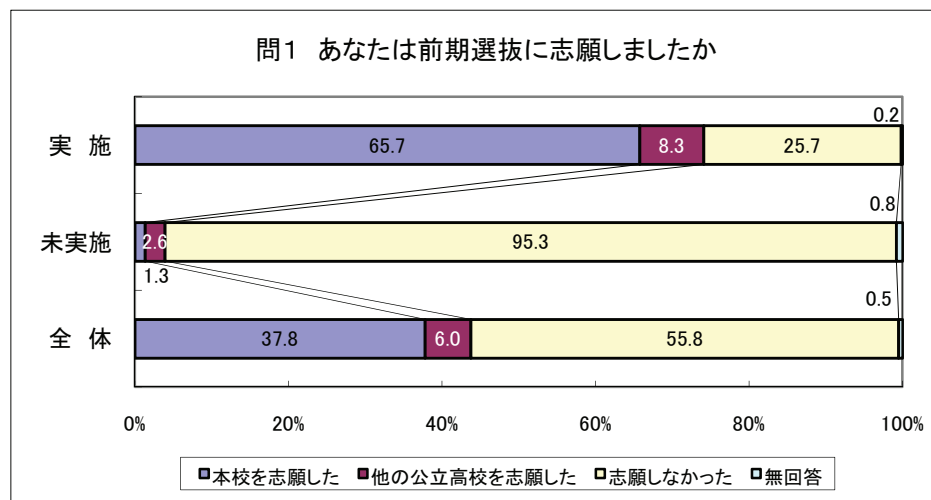
	入学者全体	保護者
合格した（予想どおり）	23.0 %	32.0 %
合格した（不合格を覚悟していた）	37.8 %	27.5 %
不合格だった（予想どおり）	23.8 %	16.1 %
不合格だった（合格すると思っていた）	8.2 %	15.2 %
無回答	8.3 %	9.1 %

○ 前期選抜への志願について

※ グラフ中の「実施」は前期選抜を実施した学科への入学者またはその保護者、「未実施」は前期選抜を実施しなかった学科への入学者またはその保護者、「全体」は入学者全体または保護者全体を表します。(いずれも回答者)

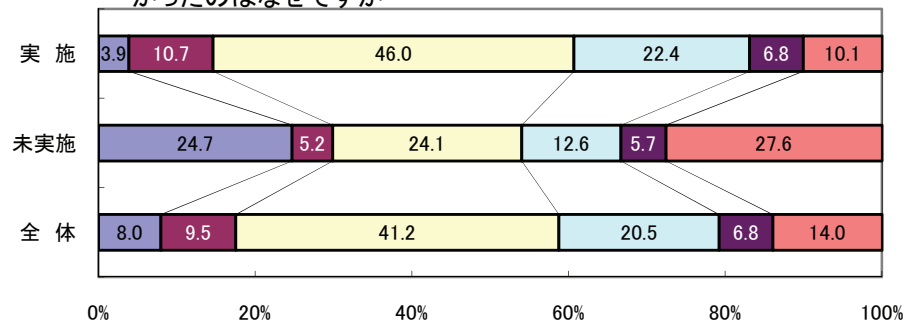
【入学者】

【保護者】



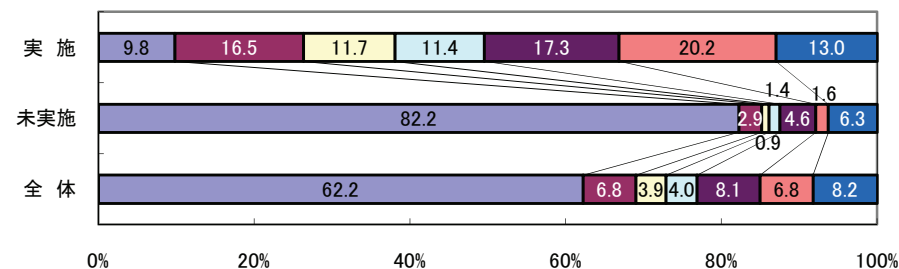
【入学者】

問3 前期選抜に不合格となり同じ高校を後期選抜で志願しなかったのはなぜですか



- 受検したいと思った高校が前期選抜を実施しなかったから
- 後期選抜では前期選抜と別の学科を志願しようと思ったから
- 前期選抜では可能性にかけ、後期選抜では確実に合格する高校を考えたから
- 前期選抜で不合格になったため、同じ高校を受検する自信がなかったから
- 前期選抜で不合格にされた高校をまた受検したくはなかったから
- その他・無回答

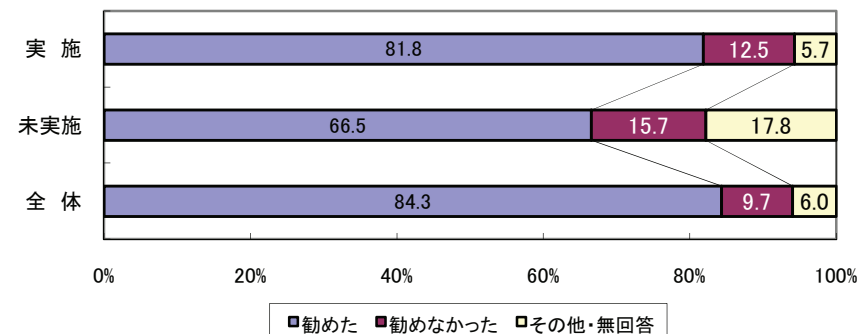
問4 どのような理由で同じ高校の後期選抜を志願しませんでしたか



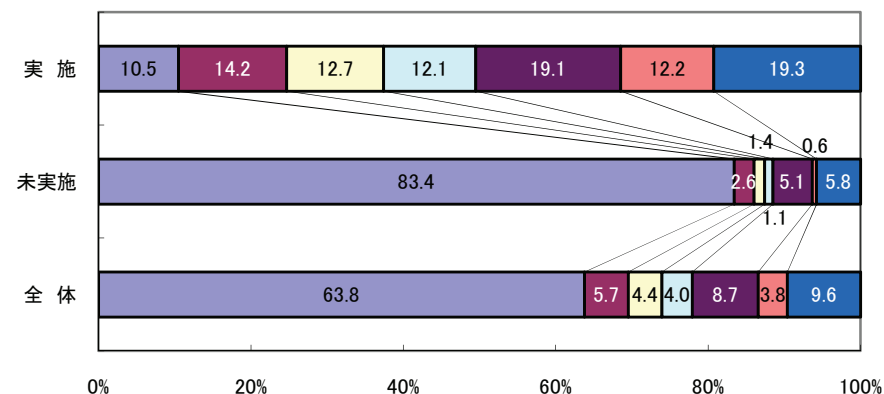
- 受検したいと思った高校が前期選抜を実施しなかったから
- 自分は募集の観点に当てはまらないと思ったから
- 前期選抜の倍率が高くなりそうなので、合格は難しいと思ったから
- 不合格になるとショックが大きく、後期選抜の学力検査に影響すると思ったから
- 後期選抜の学力検査の方が実力を発揮できると思ったから
- 親や先生に後期だけにした方がよいと勧められたから
- その他・無回答

【保護者】

問3 保護者として前期選抜への志願を勧めましたか



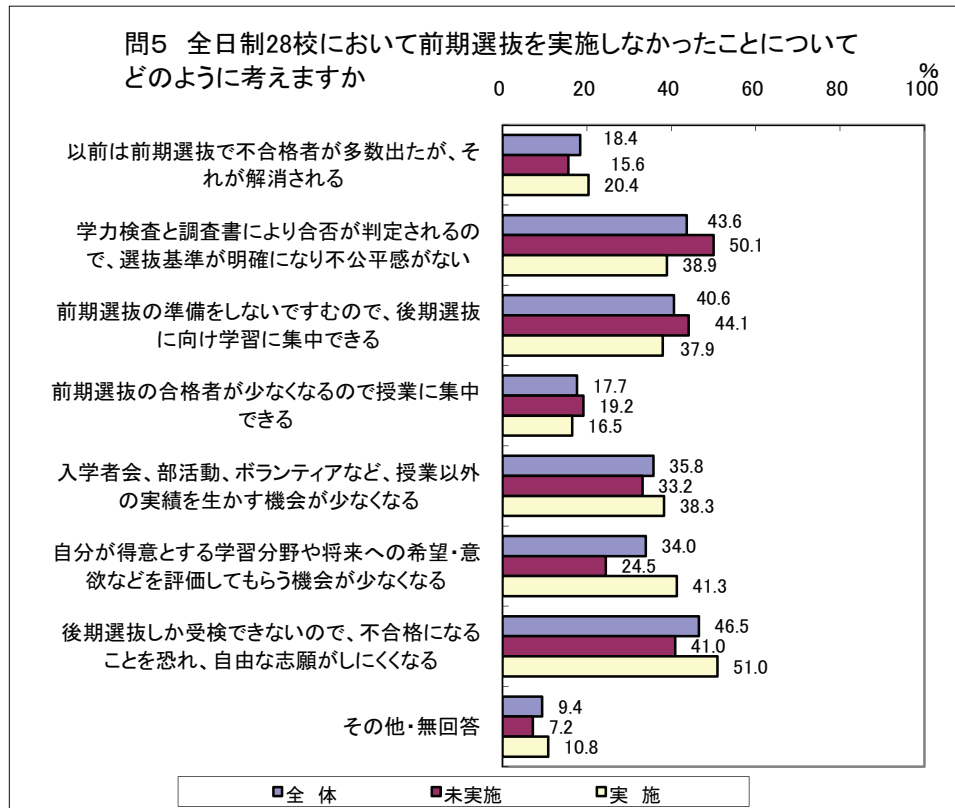
問4 お子様が同じ高校の後期選抜を志願しなかった理由は何ですか



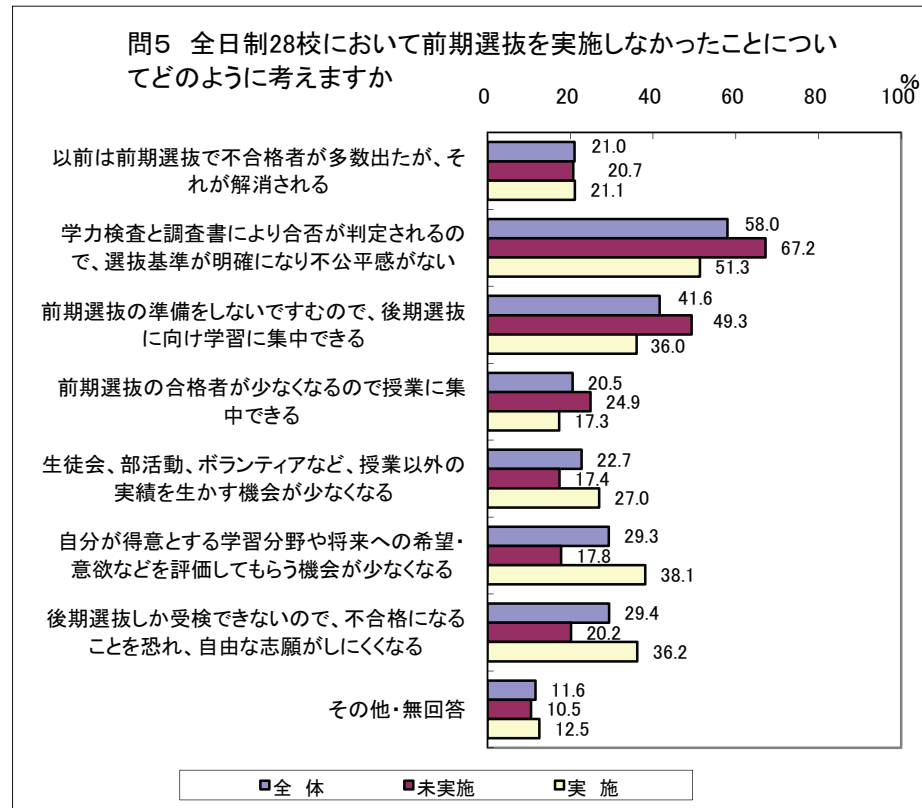
- 希望する高校が前期選抜を実施しなかったから
- 希望する高校が示す募集の観点に当てはまらないと思ったから
- 前期選抜の倍率が高くなりそうなので、合格は難しいと思ったから
- 不合格になるとショックが大きく、後期選抜の学力検査に影響すると思ったから
- 後期選抜の学力検査の方が実力を発揮できると思ったから
- 親や先生に後期だけにした方がよいと勧められたから
- よくわからない・その他・無回答

【入学者】

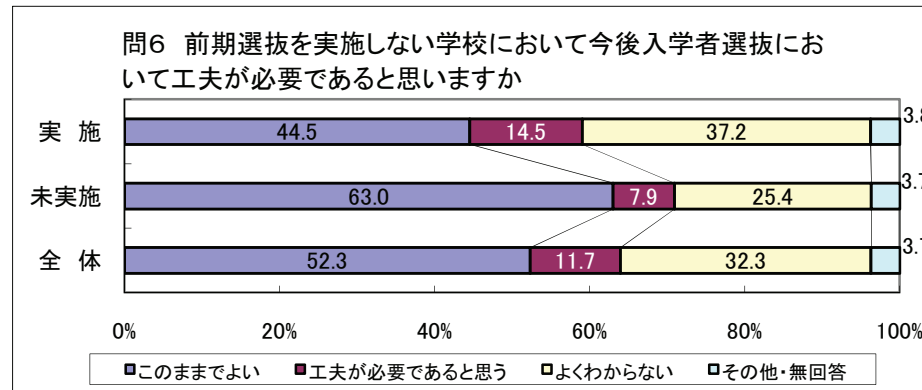
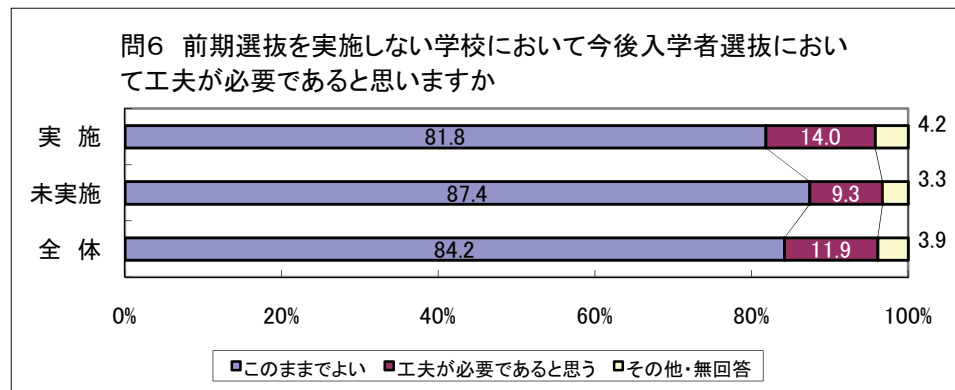
【保護者】



※ 複数回答なので、回答者に対する割合で表しています。



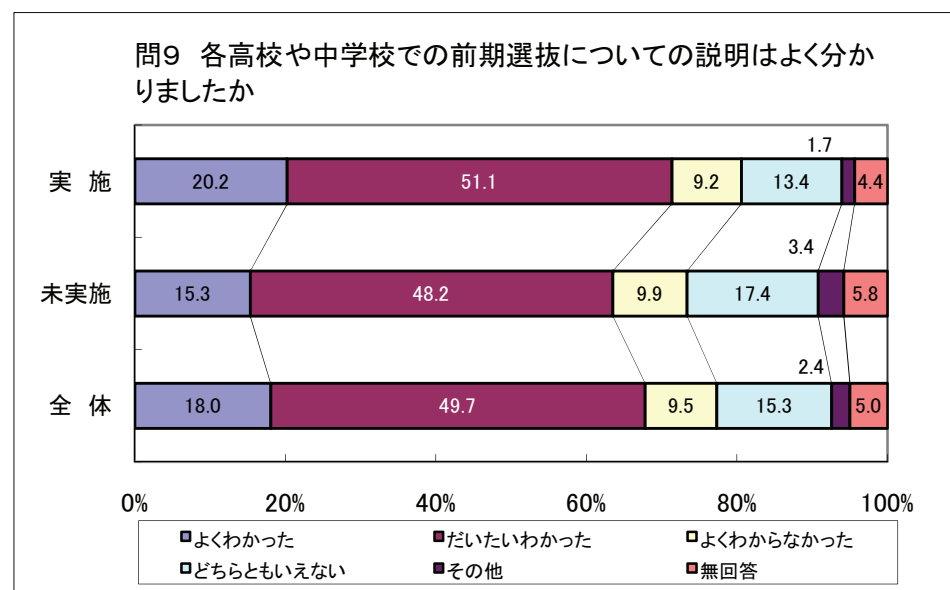
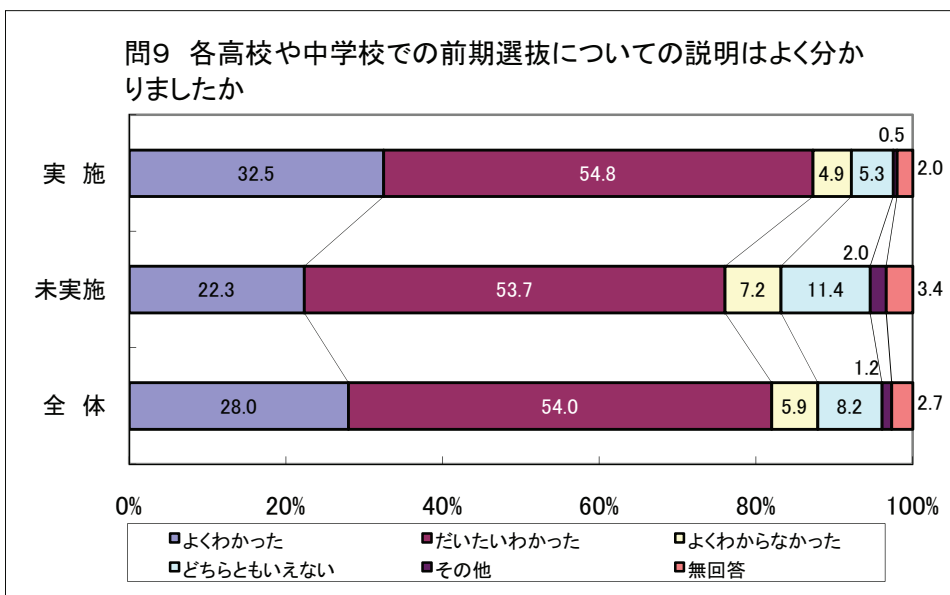
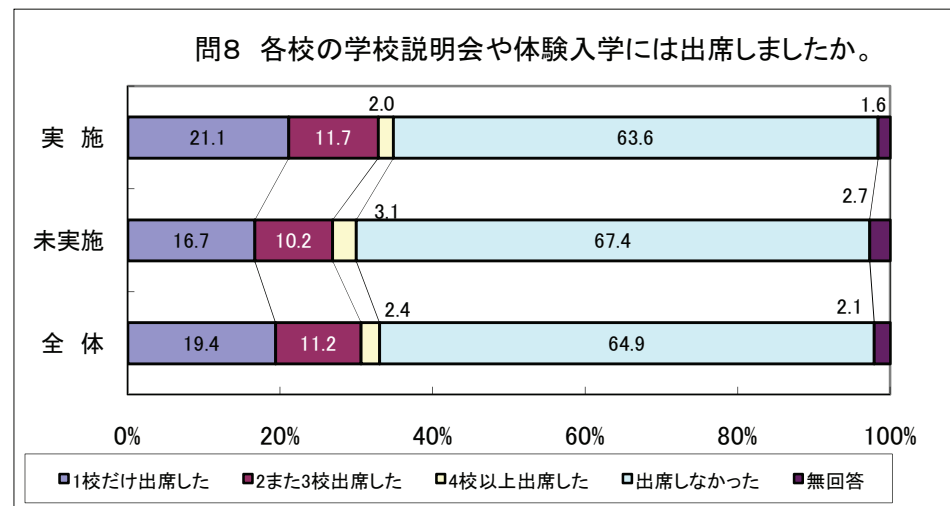
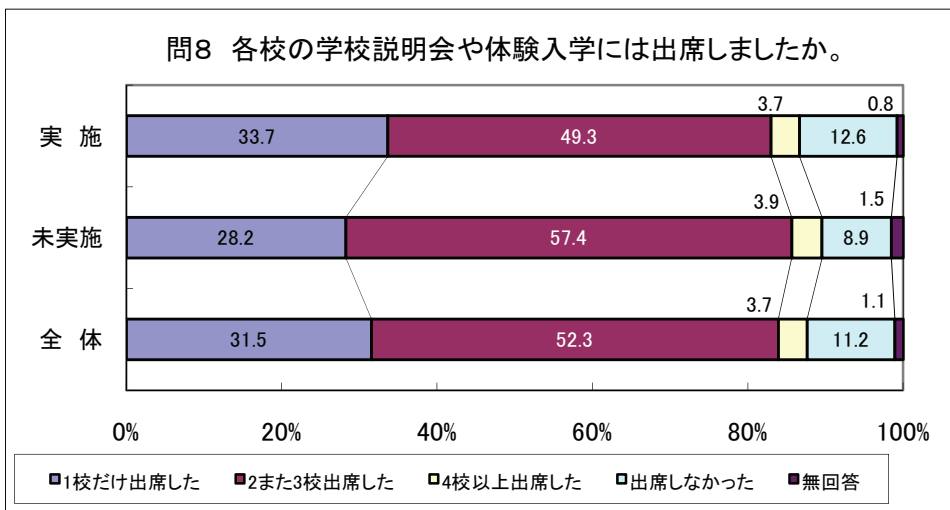
※ 複数回答なので、回答者に対する割合で表しています。



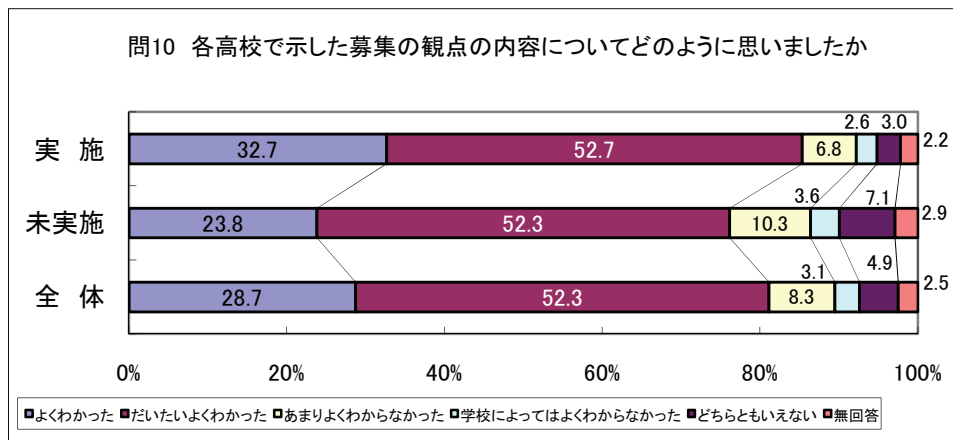
○ 引き続き前期選抜を実施する学校における選抜方法の改善及びその周知について

【入学者】

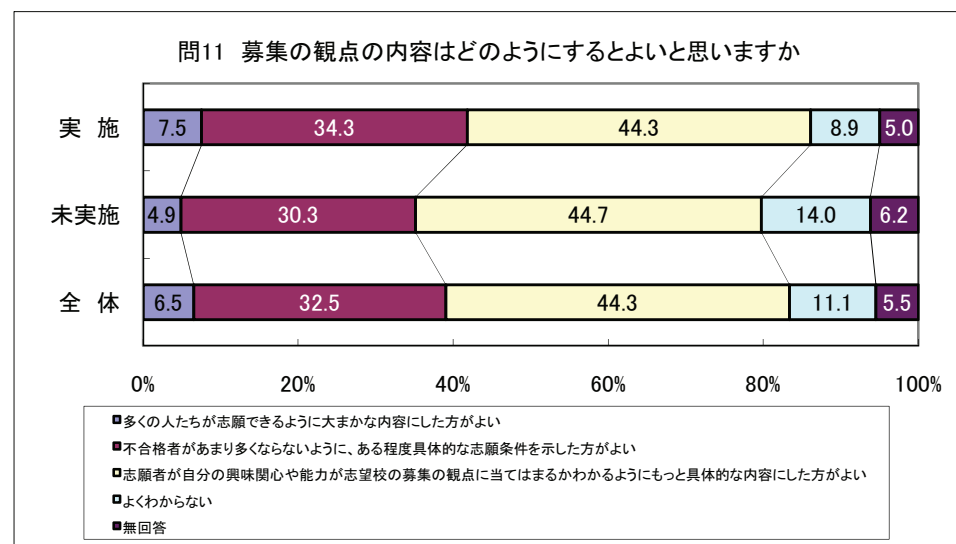
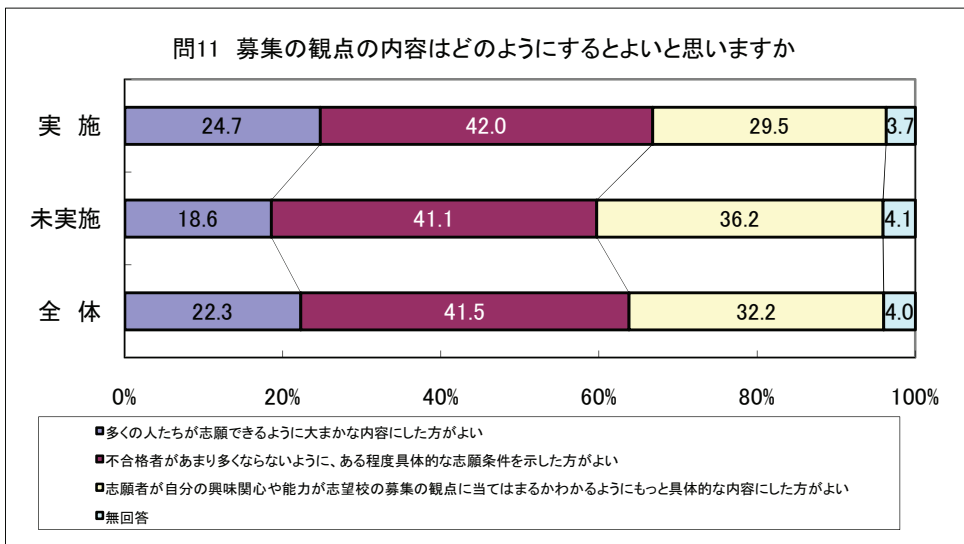
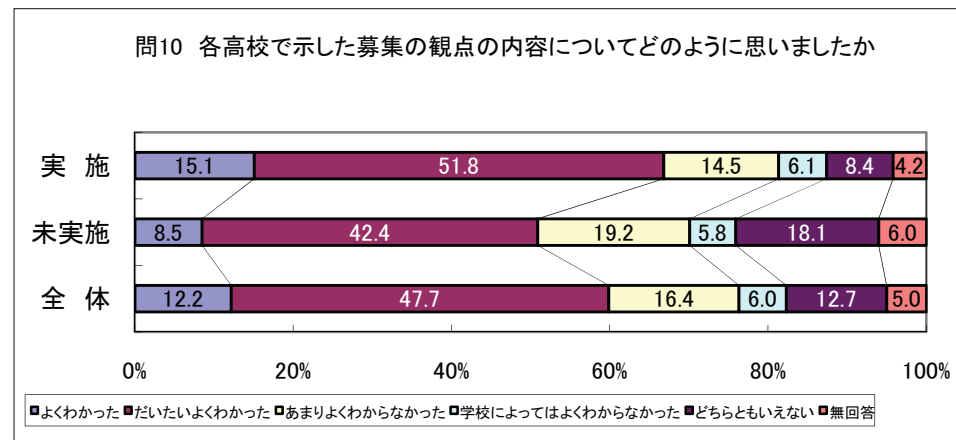
【保護者】



【入学者】



【保護者】



【入学者】

【保護者】

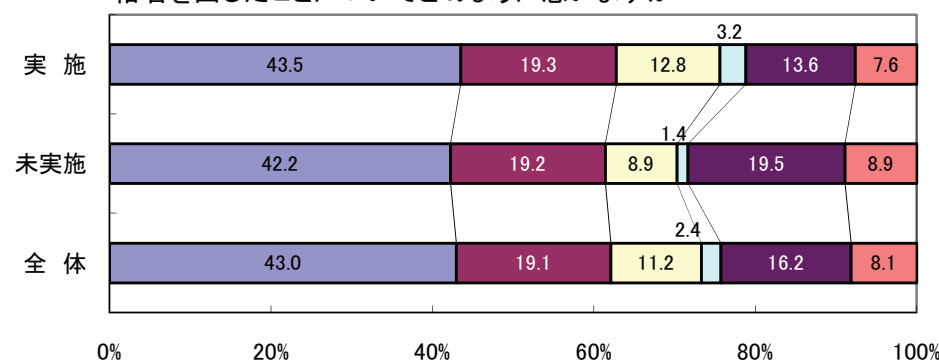
問12 職業科の前期選抜における募集人員をこえて若干名の合格者を出したことについてどのように思いますか

問12 職業科の前期選抜における募集人員をこえて若干名の合格者を出したことについてどのように思いますか



0% 20% 40% 60% 80% 100%

- 合格者が少しでも増えてよいと思う
- 募集人員どおりの合格者数にすべきである
- 不合格者が多数でる普通科や総合学科においても実施できるようにすべきである
- 現状では前期選抜の募集枠の上限が50%であるが、もっと多くした方がよいと思う
- よくわからない
- その他・無回答



0% 20% 40% 60% 80% 100%

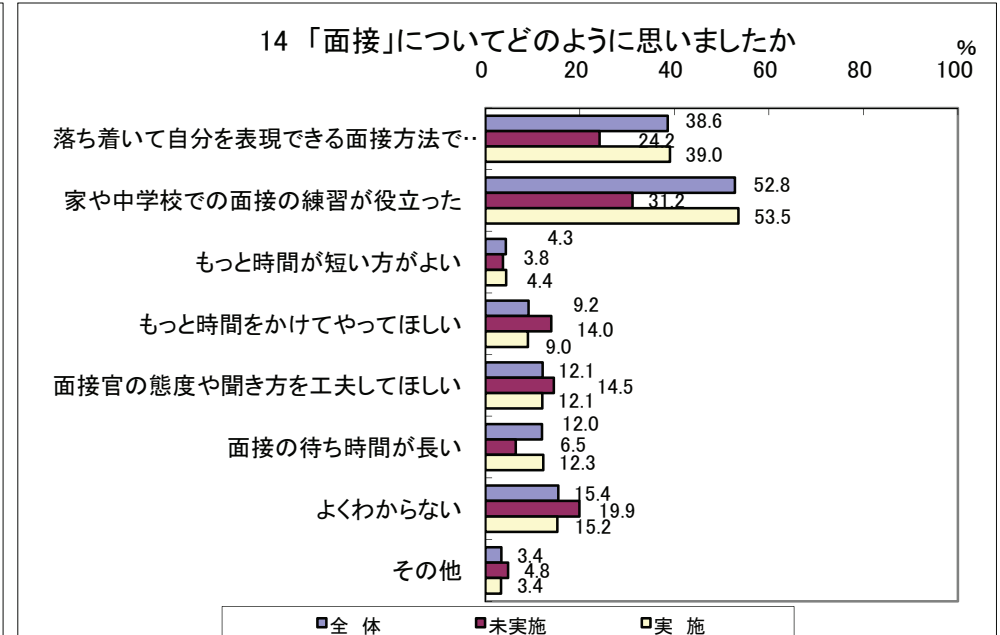
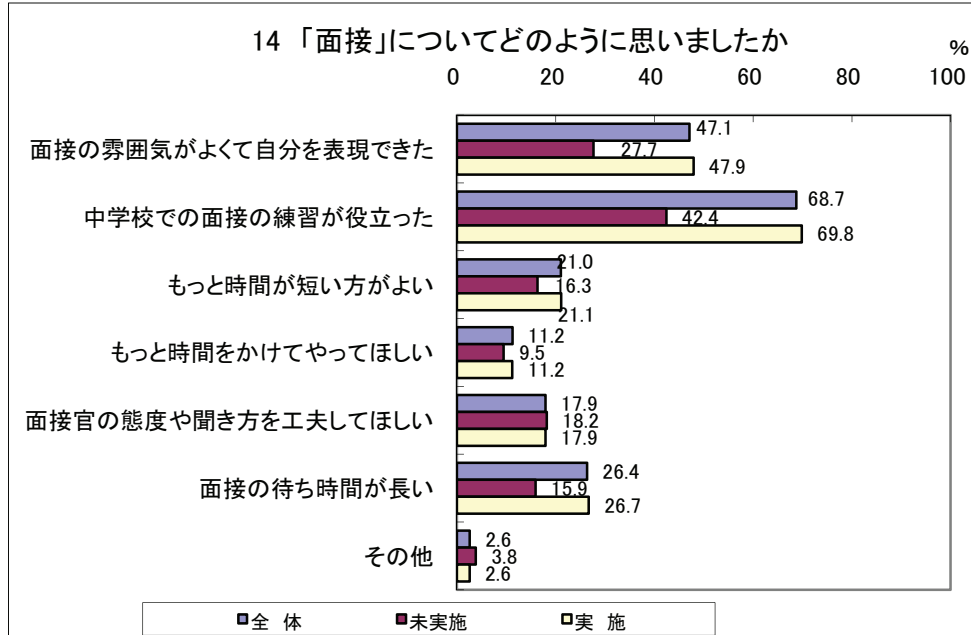
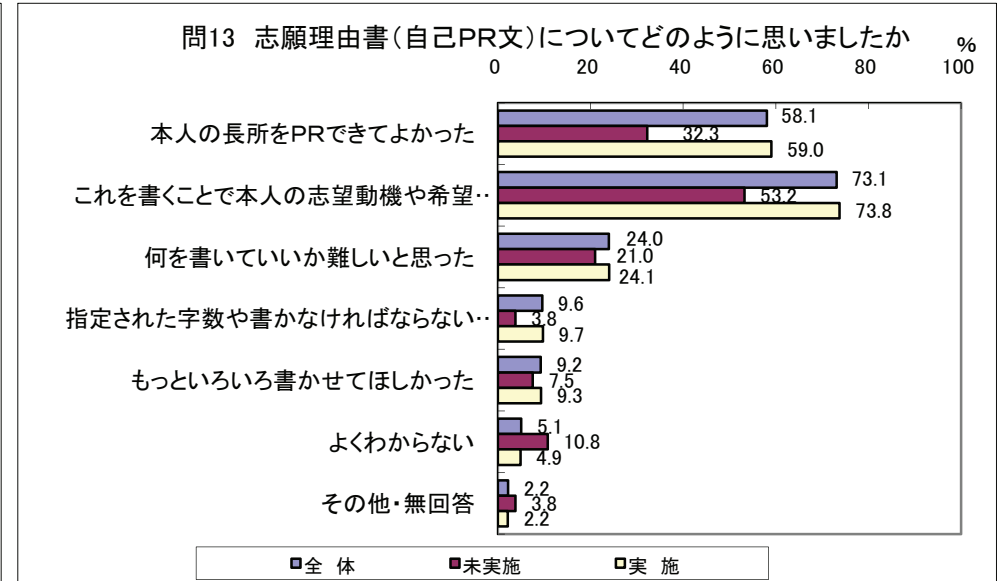
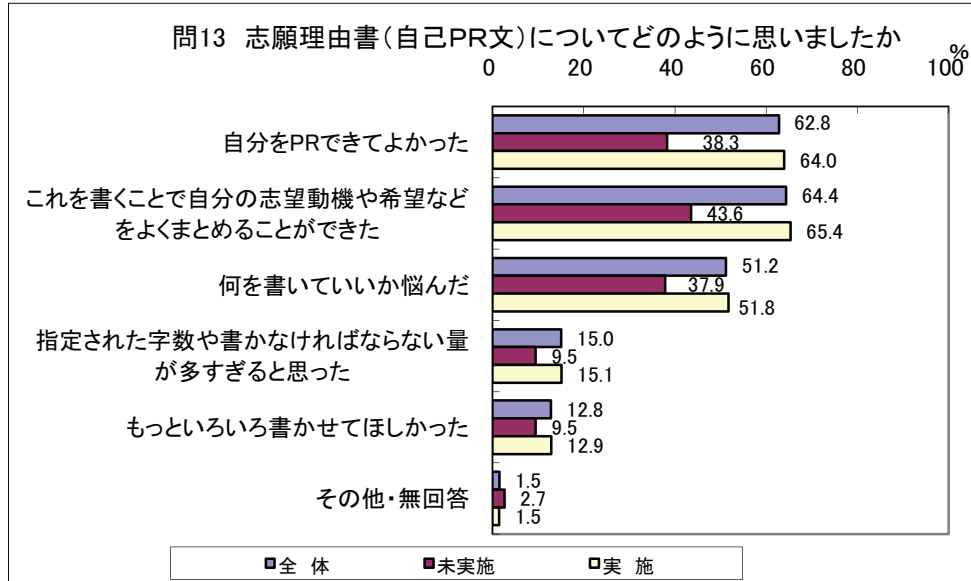
- 合格者が少しでも増えてよいと思う
- 募集人員どおりの合格者数にすべきである
- 不合格者が多数でる普通科や総合学科においても実施できるようにすべきである
- 現状では前期選抜の募集枠の上限が50%であるが、もっと多くした方がよいと思う
- よくわからない
- その他・無回答

○ 実際に前期選抜を受検して

※（複数回答）前期選抜受検者に対する割合で表しています。

【入学者】

【保護者】

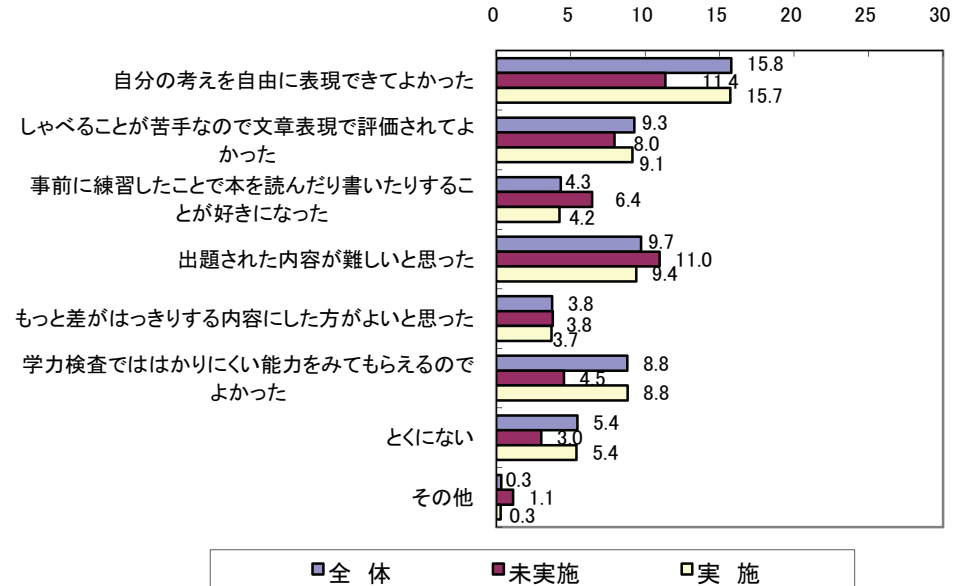


※（複数回答）前期選抜受検者に対する割合で表しています。

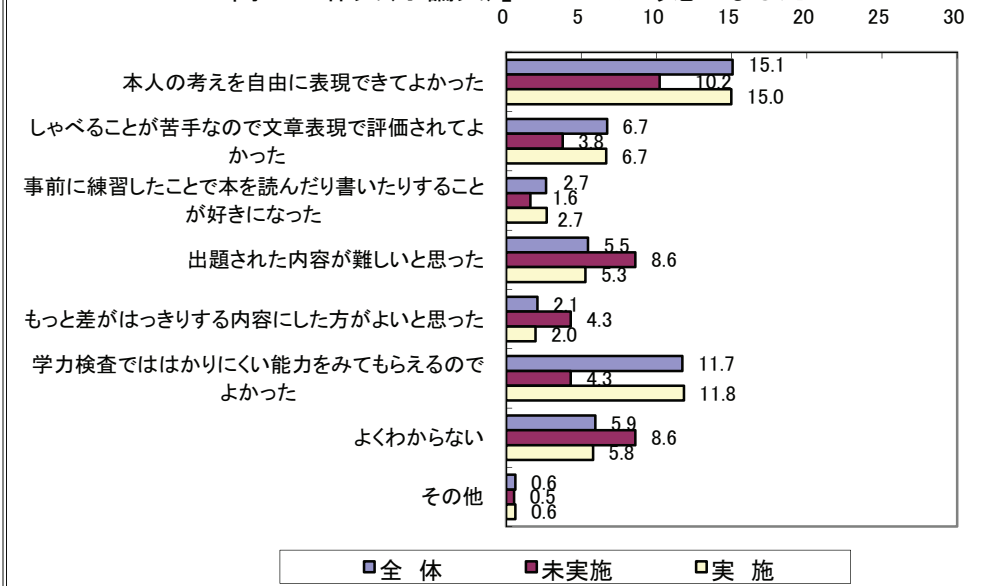
【入学者】

【保護者】

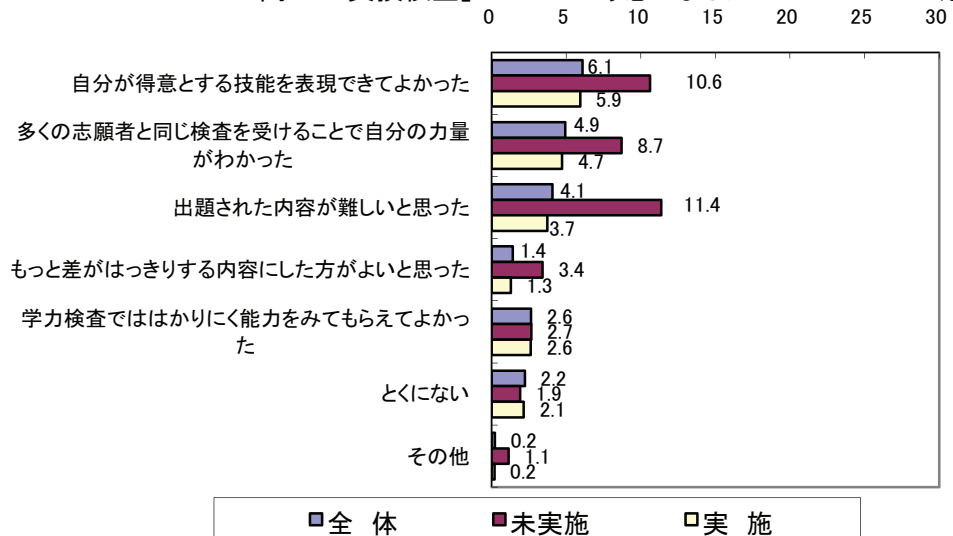
問15 「作文（小論文）」についてどう思いましたか



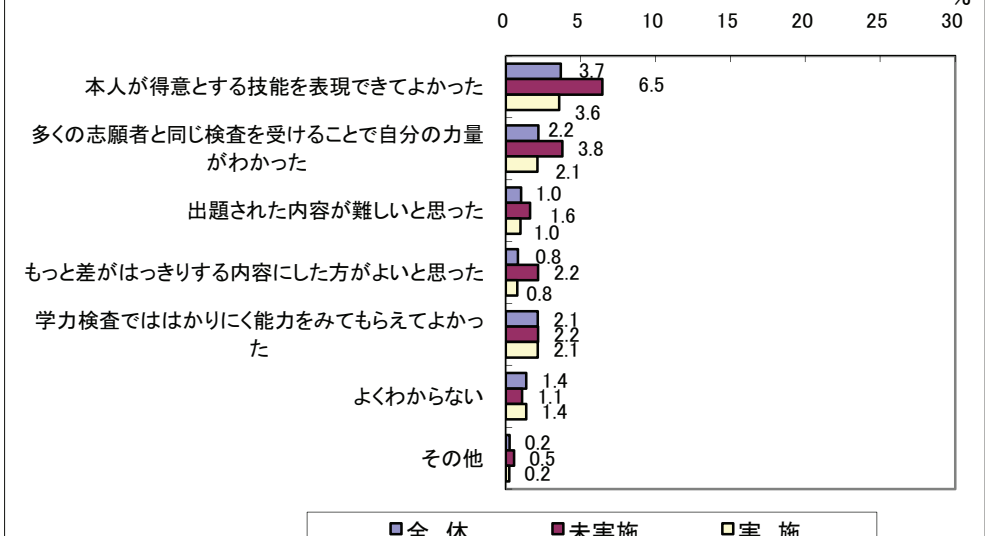
問15 「作文（小論文）」についてどう思いましたか



問16 「実技検査」についてどう思いましたか



問16 「実技検査」についてどう思いましたか

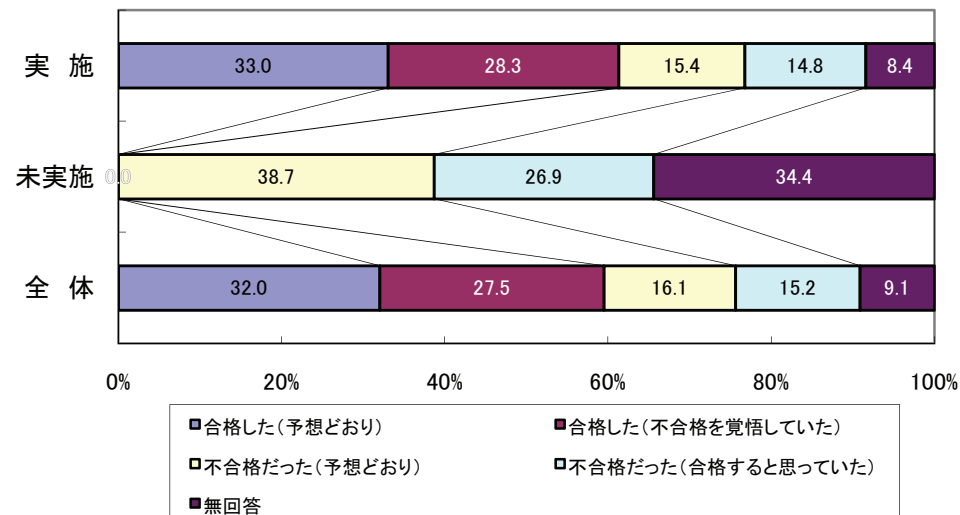
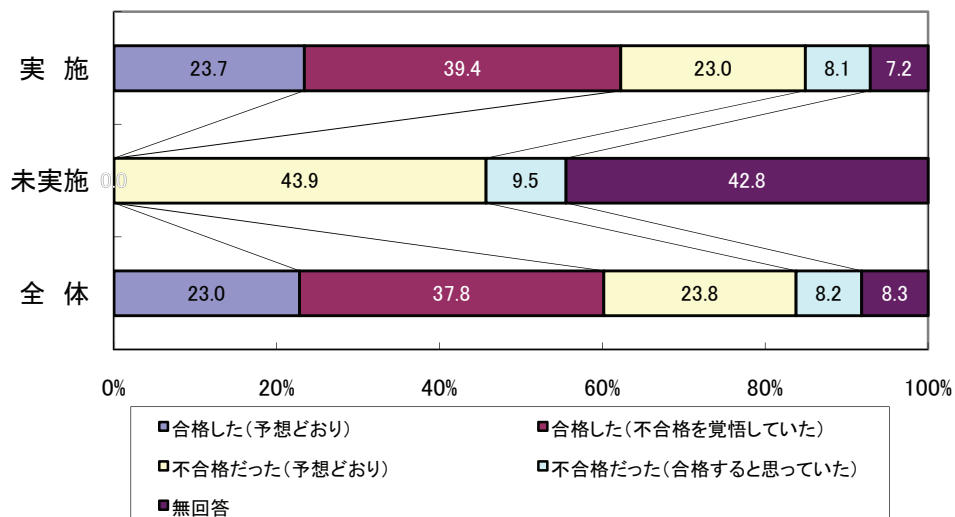


【入学者】

【保護者】

問17 前期選抜の受検結果はどうでしたか。また、その結果は自分の予想とどうでしたか

問17 前期選抜の受検結果はどうでしたか。また、その結果は自分の予想とどうでしたか



【別紙２】

中学校郡市校長会長に対する平成 23 年度入学者選抜に関するアンケートの集計結果

〔概要〕

- 「多数の不合格者への対応が減った」、「面接や志願理由書の指導が減った」など、進路指導上の負担が軽減されたとする意見とともに、「生徒の進路に対する意識が向上した」、「学習に集中して取り組めるようになった」など、全日制普通科 28 校で前期選抜を実施しなかったことに対する肯定的な意見が多くみられた。
- 「制度が変わったため志望校決定など新たな進路指導上の負担が増えた」、「前期選抜の継続を望んだ生徒がいた」、「私立高校との併願が増えた」、「進路を早く決めたいため第 1 志望でない学校を志望する生徒が見られた」などの指摘もみられた。
- 前期選抜を実施する際の改善点については、募集の観点や合否基準の明確化、志願理由書の様式の統一などを求める意見が相変わらずみられた。

主な意見

※（ ）内の数値は郡市数ではなく回答数

(1) 前期選抜改善に伴う進路指導上の変化など学校や職員への影響

- 多数の不合格者への対応が減ったり、面接や志願理由書の指導などが減り、進路指導上の負担が軽減された。(47)
- 学校全体として、学力検査に向けた学習に集中して取り組む雰囲気が生まれた。(29)
- 制度が変わったため、志望校決定など新たな進路指導上の負担が増えた。(18)
- 進路指導の困難さは以前とさほど変わらなかった。(13)

(2) 前期選抜改善に伴う受検生への影響

- 学力検査に向け、教科の学習に集中することができた。(27)
- 前期選抜の継続を望む生徒がいた。(15)
- 生徒の目的意識や進路に対する意識が向上した。(14)
- 大きな影響はなかった。(13)
- 私立高校との併願が増えた。(12)
- 進路選択において迷いが生じた。(8)
- 進路を早く決めたいため、第 1 志望でない学校を志望する生徒が見られた。(6)
- 前期選抜において存在していた、合否に対する不公平感がなくなった。(3)

(3) 前期選抜について改善の必要があると思う点

- 募集の観点や合否基準をさらに明確にしてほしい。(23)
- 志願理由書の様式を統一してほしい。(14)
- 前期選抜実施校を減らす、または廃止してほしい(6)
- 従前の学校推薦を検討してほしい。(5)
- 前期選抜合格者の学力の向上を図ってほしい。(4)
- 前期選抜の枠を変更してほしい。拡大(1)、縮小(2)

(4) 高等学校入学者選抜全般に関する意見・希望

- 合否基準を明確にしてほしい。(6)
- 選抜日程の見直しをしてほしい。(6)
- 選抜制度のさらなる改善を図ってほしい。(5)

[別紙 3]

公立高等学校長に対する平成 23 年度入学者選抜に関するアンケートの集計結果

〔概要〕

- 前期選抜を取りやめた全日制普通科 28 校では、後期選抜の受検倍率が上昇した学校と低下した学校に分かれた。
- 全体的に、安全志向や早い段階で進学先を決めたいという心理がはたらき、前期選抜を実施する公立高校や私立高校に進学するという傾向がみられた。

集計結果（主なもの）

※（ ）内の数値は同様の回答をした学校数

(1) 前期選抜を実施しなかった普通科 28 校の様子

主な変化	理由として考えられること
後期選抜の受検倍率が上昇した (11)	他校普通科の前期選抜を受検していた成績上位層の生徒が、その学校の前期選抜がなくなり、当該校を受検したため。
特色学科(理数、英語科等)の前期及び後期受検者数が大幅に増加した。(5)	前期選抜を実施しない普通科志望の成績上位層の生徒が、前期選抜を実施する特色学科を受検したため。
受検者数が減少したり、定員割れを起こし、再募集を実施した。(9)	早く合格したいと考える生徒が、前期選抜を実施する公立高校や県外高校、私立高校に進学したため。
クラブ加入率が低下したり、部活で活躍した生徒が私立高校に進学した。(5)	部活動の実績が前期選抜で生かせなくなったため。

(2) 前期選抜を実施した普通科の様子

主な変化	理由として考えられること
前期選抜における志願倍率の上昇を予想したが、それほどの上昇は見られなかった。(10)	私立高校を併願し、合格した時点で公立高校の受検を取り消す受検者が多かった。私立高校には就学支援金制度があり、通学費のかかる遠くの公立高校より、近くの私立高校を選ぶ傾向がある。
志願者数が増加したり、女子の割合が上昇した。(8)	女子を中心に成績中位層が、安全志向から、学校の方針や教育内容に特色のある前期選抜実施校を受検した。

(3) 職業科（普通科併設校含む）や特色学科、総合学科の様子

主な変化	理由として考えられること
前期選抜志願者数が増加したり、調査書評定上位者が増加した。(8)	安全志向や早いうちに進路を決定したいという心理が特に女子の成績上位者に多い。また、成績中位層の受検者が、特色ある職業科や総合学科の前期選抜を受検した。
前期選抜不合格者の多くが後期選抜では受検しない。(8)	早く進路を決めたいという心理から私立高校を受検したり、確実に合格できそうな高校を志願する傾向があった。
志願者数の減少や定員割れを起こした。(5)	他地区や私立高校への進学者、通信制や夜間定時制への進学者が増加した。
前期選抜、後期選抜ともに志願者数が増加した。(2)	実学重視の特色ある教育や資格取得が盛んな高校を選ぶ傾向がある。また、経済状況の悪化から、今まで私立高校に進学していた層の生徒が公立高校を選択するケースもみられた。

(4) その他の要望等

- ・前期選抜の募集枠を拡大してほしい。(職業科 7、普通科 2)
- ・中学校長推薦（学校推薦）を再度導入又は併用することを検討してほしい。(3)
- ・前期選抜の校長裁量を職業科だけでなく総合学科にも拡大してほしい。(2)